

図書館再編の歩みとこれから



図書館の再編は、令和4年度に策定した「舞鶴市図書館基本計画」に基づき、進めています。この計画では「全市域へのサービス網の構築」「あらゆる市民に対するサービスの展開」、そして「地域社会・地域生活に役立つための課題解決図書館へと変わることを3つの基本方針としています。

基本計画の策定後は、市民ワークショップを開催し、さまざまな意見をいただき、中央図書館の整備を進めてきました。

た。図書館では、ブックトークやお話し会など従来からの催しを継続するとともに、自動車図書館のデモ展示や図書館から出向いて本を届ける「おでかけ図書館」「絵本ワークショップ」などの新たな取り組みも行ってきました。今後は、中央図書館の開館とともに、分館サービスの充実や拡大、自動車図書館の導入・運行による広域サービス、学校図書館への支援など、より多くの人に図書館サービスを届ける取り組みを進めます。

令和4年度

- 計画策定審議会を設置
- 審議会答申
- 舞鶴市図書館基本計画を策定
- 舞鶴市図書館基本計画市民フォーラムを開催



令和5年度～令和6年度

- みんなで考える図書館市民フォーラムを開催
- 図書館市民ワークショップを開催(計9回)
- 基本設計を策定



令和7年度

- 工事実施に向けた詳細設計が完成
- 自動車図書館のデモカーを展示
- 各地のイベントへ図書館が「おでかけ」
- 絵本ワークショップを開催
- 中分館の図書館づくりに中学生が参加



令和8年度から開館まで

- 中央図書館の建設工事を開始
- 東図書館・西図書館を閉館(令和9年度)
- 令和10年に中央図書館が開館



思い描く図書館の姿(できるようになること、これから目指すこと)

- ・中央図書館で、話しながらランチタイムが過ごせる
- ・近くに図書館がなくても自動車図書館が本をお届け。その場で好きな本を手にとれるように
- ・全ての図書館の本をどこからでも借りたり、返したりすることが可能に
- ・スマホで予約した本を駅や公共施設で受け取れる
- ・デジタル本棚で本を探したり、オンラインで司書に相談ができる体制へ



図書館をより便利に!!

～令和8年度の取り組み～



新たな図書館システムの導入

中央図書館の開館にあわせて、今年度は市内全図書館のデータを一括管理する新しいネットワークシステムを導入し、東・西図書館だけでなく、全ての図書館で質の

高いサービスを提供できる体制を整えます。広い市域のどこにいても便利に図書館が利用できるようサービスの充実と利用促進に取り組みます。

市内ネットワーク接続



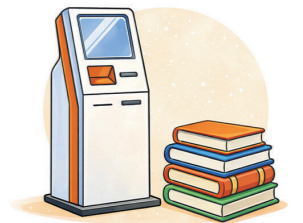
蔵書の検索・予約、受け取り場所を拡大

オンラインで本の貸し出し



オンラインで貸し出し券を登録。スマホが貸し出し券として利用可能に

自動貸し出し機の導入



自動貸し出し機を使い、自分で簡単に手続きができる

分館の充実と拡大

各分館では、中央図書館の開館に向けた準備が本格化しています。図書館司書によるお話し会の開催や机の配置などの館内レイアウトの変更、本棚の整理、新しい本の追加などを行っています。

また、新たな分館は、現在、設備や運営方針を検討中です。市民の皆さんと意見交換を重ね、親しまれる施設づくりを進めていきます。



開架30万冊を目指した蔵書の購入

中央図書館の開館に向けて、全館で魅力ある本を計画的にそろえています。さまざまなニーズに応えられるよう幅広い分野の資料を集めます。



中学・高校生のサポーターを募集

中央図書館の開館に向け、イベントの企画や運営を担う「中高生サポーター」を募集します。「こんな図書館にしたい!」「面白い企画を実現したい!」というあなたのアイデアを形にしてみませんか。

本好きの人はもちろん、交流や挑戦してみたい人も大歓迎です。皆さんの参加をお待ちしています。

【申し込み方法】

申し込みフォームか電話で西図書館(☎75・5406)へ。右コードからアクセス可。



自動車図書館の実証実験

自動車図書館の導入に向けて、令和7年度はイベントでのデモカー展示と貸し出しを実施しました。令和8年度は、遠方地域への試験巡回を実施します。運行ルートや人員配置、安全性などを多角的に検証し、本格導入に向けた最適な運用体制を整えていきます。

